

組織名	安居地区農地保全会				
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 30 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上] 30 ha	6.2 km	6.6 km	6.7 km	2 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	86 名	活動開始年度	平成 29 年度	活動	2 年目
農業者以外の構成団体	下安居地区自治会、安居東部地区自治会 下安居地区育成会、安居東部地区育成会				
地域の概略	本地域は、笠間市の南東部に位置し、地区の北部に流れる涸沼川の流域に沿って整備された肥沃な水田地帯が形成され稲作が盛んな地域となっている。 この事業を始める以前からも2つの自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。				

◆上半期の活動報告◆



いつ:平成30年4月

役員により水路、ため池、農道の点検、機能診断を実施し、年度計画を策定しました。

いつ:平成30年6月

大雨による農道、水路の法面の崩壊を碎石で補修しました。



いつ:平成30年7月

ため池周りの草刈を実施しました。

いつ:平成30年7月

長池からの水路の生態調査を育成会と実施。タニシなどの生息を子供たちと確認した。



◆今年から新しく取り組んだこと◆

自主施工



ポンプ小屋のコンクリート補修工事を自主施行し、業者への委託経費の削減を図りました。

◆今後の展望◆

下半期は、農道・水路の整備、植栽事業を予定。地域住民参加による保全活動を実施して行きたい。

◆平成30年度下半期のスケジュール◆

11月	植栽
12月	草刈り
1月	芝焼き、水路整備
3月	役員会